

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【公表番号】特表2007-530141(P2007-530141A)

【公表日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【年通号数】公開・登録公報2007-042

【出願番号】特願2007-505021(P2007-505021)

【国際特許分類】

A 6 2 B 18/08 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 18/08 D

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月4日(2008.2.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 剛性インサートがなく、非エラストマーであり、人の鼻および口を覆ってフィットするように構成されたマスク本体であって、鼻部分、頸部分、第1および第2の頬部分、並びに、前記鼻部分から前記頸部分まで延びる軸を有するマスク本体であり、マスク本体が静止状態に保持され、前記鼻部分と頬部分に力が及ぼされると、前記第1および第2の頬部分が前記軸を中心として互いの方に動くことができるように、変形するように構成されているマスク本体、および

(b) 着用者の顔面上で前記マスクを支持することを助けるハーネス、を備える呼吸用マスク。

【請求項2】

(c) 前記マスク本体に取り付けられる1つ以上のフィルタカートリッジ、を更に備える、請求項1に記載の呼吸用マスク。

【請求項3】

前記マスク本体の中心部分に位置する排気弁を更に備え、前記ハーネスがキャリッジおよび少なくとも1つのストラップを備え、前記キャリッジが排気弁を覆い、前記マスク本体の中心部分に固定されている、請求項2に記載の呼吸用マスク。